



平井西小だより

令和6年1月9日
江戸川区立平井西小学校
校長 藤澤 優子
1月号 No.10

総まとめ・高め合いの3学期に ～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

新年を迎え、久しぶりに子供たちが元気な顔で登校してきました。玄関からは、「おはようございます。」と元気なあいさつが聞こえてきました。今年も、子供たちと皆様にとりまして、充実した年になることを願っています。

学校が始まる前の1月7日、小松川平井マラソン大会に本校の子供が多く参加していました。一人ひとり頑張る姿に、元気と勇気をもらいました。学校では、令和5年11月21日(火)～12月15日(金)の間、毎日20分休み、持久走タイムに取り組みました。令和5年12月18日(月)～12月22日(金)の間に各学年で持久走校内記録会を実施しました。「じょうぶな体、やりぬく子」のめあてのもと、「苦しくても途中でくじけない、粘り強い子を育てる。」「最後までやりぬくことの大切さを学ばせる。」「持久走の練習を友だち同士励まし合って取り組ませ、児童の心身の体力の増進を図る。」ことを目的に取り組みました。学習指導要領の改訂に伴い、児童の資質・能力を評価する観点に「粘り強さ」という文言が用いられるようになりました。つまり、これからの時代を生き抜いていかななくてはならない子供たちにとって「持久力・忍耐力」を身に付けることがいかに大切であるかが理解できます。続けて頑張ることは大切です。これからも多くの子供たちがさまざまなことに続けて頑張り、チャレンジできるよう、行事や日々の学習をすすめてまいります。3学期は3ヶ月しかなく、まとめの学期となります。



【クラブフェスティバルより】

総まとめ・・・この1年でできるようになったことは何か、伸びたことは何かを振り返り、成長した自分を見つけることができる3学期といたします。

高め合い・・・自分の良さや成長は気づきにくいものです。そのため、友達やみんなと互いの良さや成長を伝え合う3学期といたします。

3学期は、次の学年、6年生にとっては、進学への希望をつくる学期です。行事や日々の生活の中で、お互い感謝の気持ちをもって過ごすことができるよう、さまざまに工夫をしていきます。

充実した修了式や卒業式を迎えられるよう、3学期も地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力のもと学校運営を進めてまいります。今年もよろしくお願ひいたします。最後に理科室の改修工事が1月9日より本格的に始まります。安全を最優先に行っていきますので、こちらもご理解のほどよろしくお願ひいたします。